令和3年定期総会

議 案 書

日 時 令和3年6月17日(木)

午後2時00分から

場 所 公益社団法人

武蔵村山市シルバー人材センター内 (武蔵村山市学園 4-2-1 042-564-1081)

※ 本議案書は総会当日必ずご持参願います。

公益社団法人 武蔵村山市シルバー人材センター

公益社団法人武蔵村山市シルバー人材センター 令和3年 定期総会次第

- 1 会長開会の挨拶
- 2 議長選出
- 3 資格審查報告
- 4 監査結果報告
- 5 報告事項
 - (1) 令和元2年度事業報告について
- 6 審議事項

議案第1号 令和2年度決算の承認について

議案第2号 役員の選任について

議案第3号 定款の変更について

7 副会長閉会の挨拶

監査報告書

令和3年4月26日

> 公益社団法人 武蔵村山市シルバー人材センター 監事井上雅司 印 監事材野百合子 印

私達は、公益社団法人武蔵村山市シルバー人材センターの令和2年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告します。

1. 監査の方法の概要

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る 計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及びその附属明細書並びに財 産目録について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査報告

- 一 公益社団法人武蔵村山市シルバー人材センターの令和2年度の事業報告は、法令もしくは定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 計算書類及び附属明細書並びに財産目録の監査結果

公益社団法人武蔵村山市シルバー人材センターの令和2年度の計算書類及び その附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要 な点において適正に示しているものと認めます。

以上

報告事項(1)令和2年度事業報告について 令和2年度 事 業 報 告

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

I 事業の概要

令和2年度のシルバー人材センター事業が終了しましたので、その概要を ご報告いたします。

令和2年度は新型コロナウイルスが世界中に蔓延し、我が国においても昨年の4月~5月、また今年新年を迎えた1月~3月までの延べ121日間にも及ぶ緊急事態宣言が発令され、当センターも事業活動に多大なる影響を受けました。

特に請負事業では前年度に比べ 2,862 万円、派遣事業においては 484 万円 それぞれ減少、合計 3,346 万円もの事業実績の落ち込みとなりました。

新型コロナワクチン接種などの開始に伴い事態は改善していくものと期待 されるものの、まだまだ先行は不透明な状態です。

このような状況のもと、令和2年度は第1回目の緊急事態宣言の煽りを4月~5月期に受け、前年同期と比べ、この期間だけで1,949万円もの減少となりましたが、その後は、比較的大きな落ち込みはなく、月平均では100万円程度の減少幅に収まっています。年間では約7%の減少となりました。

同年度の請負契約実績は累計で受注件数 4,582 件、延日人員で 10 万 4,968 人、契約金額では 3 億 8,216 万 8,985 円でした。

労働者派遣事業につきましては、126 件の受注により 6,774 人の延日人数で 5,475 万 4,692 円でした。この結果、請負と派遣事業を合わせた事業実績では 総額 4 億 3,692 万 3,677 円となり、前段でご説明したように、かなりの打撃 を受けることとなりました。

また、発注者との対応をはじめ各諸会議、委員会活動、研修講習会等においてはリモート会議、書面等による対応に頼らなくてはならない状況となり、様々な障害も生じました。それでも皆様のご理解、ご協力により大きな混乱もなく無事に乗り越えることができました。

会員数は、入会説明会の中止や外出の自粛等の影響を受け、前年同月と比べ 36人の減少となり、特に病気が原因による退会者が目立ちました。 年齢別会員登録状況では $75\sim79$ 歳が 351 人、 $70\sim74$ 歳が 340 人、80 歳以上が 259 人で、75 歳以上の会員数比率では全体の 88%の高い数字を表しています。また会員の平均年齢は男性 76.4 歳・女性 75.4 歳で全体では 76.0 歳となっております。

公共事業の総実績は 2 億 2,435 万 7,440 円・民間事業が 1 億 5,781 万 1,545 円となり職種で一番多いのが公共・民間共に軽作業群で全体の過半数を占めております。月別の平均就業率は 59.8%、年間累計就業率では 76.2%となりました。

シルバー人材センターは、自主的な公益法人として会員一人ひとりが運営の 主体となり、健康で働く意欲のある武蔵村山市在住の高齢者の皆様によって構 成されている組織であります。

また「人生 100 年時代」を迎えた中にあって高齢者は現役時代に培った数々の知識・経験を身につけておられます。減少傾向にある会員数につきましては、豊富な知識と経験をぜひとも当シルバー人材センターにおいて存分に活かしていただけるよう就業会員の協力を得ながら、役職員一丸となって入会促進に努めてまいります。一人でも多くの方に入会していただき、ご自身の生きがい・健康づくりに役立たせ、地域での絆を一層深めていただければと思います。

結びに、現下のコロナ禍においても、こうして事業年度を無事終えられましたことに対しまして、シルバー事業を強力にバックアップしてくださいました市ご当局はじめ関係企業・団体、そして市民の皆様方の深いご理解と多大なるご支援のたまものと深く感謝申し上げる次第です。

事業の詳細

- 1 会員の現況 (令和3年3月31日現在)
- (1) 会員数

男 662人 女 421人 合計 1,083人

(2) 会員平均年齢

男 76.4 歳 女 75.4 歳 全体 76.0 歳

(3) 地区別会員登録状況

(人)

区分	東部	中部	西部	緑が丘	南部	計
男	66	95	156	118	227	662
女	31	65	103	102	120	421
計	97	160	259	220	347	1,083

(4) 年齢別会員登録状況

(人)

区分	~59	60~64	65~69	70~74	75~79	80 歳~	計
		歳	歳	歳	歳		
男	2	15	54	203	221	167	662
女	2	13	47	137	130	92	421
計	4	28	101	340	351	259	1,083

(5) 入退会の状況

(人)

月別	入会			退	会		
		病気	就業	死亡	転出	その他	計
令和2年4月	0	2	2	2	1	41	48
5 月	0	3	0	4	0	1	8
6月	15	1	0	0	0	1	2
7月	13	0	0	0	0	0	0
8月	7	0	0	1	0	2	3
9月	9	1	1	0	0	1	3
10月	12	0	0	2	0	0	2
11月	10	0	0	2	0	0	2
12月	4	1	0	1	0	1	3
令和3年 1月	0	14	1	3	0	2	20
2月	0	2	0	0	0	1	3
3月	0	6	0	2	4	0	12
計	70	30	4	17	5	50	106

2 事業実績

(1) 月別事業実績

月別	月末会	受 託	就業	人員		契 約	金額	
7 / / /	員数	件数	延実人員	延日人員	配分金	材料費	事務費	計
2年	人	件	人	人	円	円	円	円
4月	1,071	228	1,057	6,579	20,172,260	1,879,076	1,856,985	23,908,321
5月	1,063	207	1,314	6,908	20,748,179	1,273,175	1,820,132	23,841,486
6月	1,076	430	1,889	9,281	31,241,840	2,109,040	2,449,508	35,800,388
7月	1,089	391	1,964	9,769	32,268,317	2,760,724	2,335,830	37,364,871
8月	1,093	368	1,838	8,016	25,006,130	1,850,868	2,467,444	29,324,442
9月	1,099	489	2,538	10,037	31,752,971	3,189,204	2,566,546	37,508,721
10 月	1,109	543	2,771	10,405	33,079,350	2,302,333	2,758,678	38,140,361
11 月	1,117	488	2,639	10,110	31,032,631	3,084,002	3,065,327	37,181,960
12 月	1,118	521	2,571	9,029	27,855,171	2,230,265	2,706,329	32,791,765
3年 1月	1,098	281	1,434	7,904	23,679,473	1,824,635	1,816,380	27,320,488
2 月	1,095	279	1,385	7,535	23,783,286	1,730,507	2,195,366	27,709,159
3月	1,083	357	1,824	9,395	28,502,334	1,409,683	1,365,006	31,277,023
合	計	4,582	23,224	104,968	329,121,942	25,643,512	27,403,531	382,168,985

(2) 公共・民間別事業実績

受記	毛別	受託	就業	人員		契 約	金額	
		件数	延実人員	延日人員	配分金	材料費	事務費	計
		件	人	人	円	円	円	円
公	共	862	10,257	58,366	190,140,425	20,280,799	13,936,216	224,357,440
民	間	3,720	12,967	46,602	138,981,517	5,362,713	13,467,315	157,811,545
合	計	4,582	23,224	104,968	329,121,942	25,643,512	27,403,531	382,168,985

(3) 職群別事業実績

. , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	H 1 /4 4 7 /14/	*****				
職業別	公	共	民	間	合	計
帆米加	延日人員	配分金	延日人員	配分金	延日人員	配分金
1.技術群	人 2,484	円 8,033,415	人 342	$ \begin{array}{c} $	人 2,826	円 8,354,869
2.技能群	700	6,137,104	8,560	17,591,042	9,260	23,728,146
3.事務整理群	130	776,458	33	208,194	163	984,652
4.管理群	11,395	42,942,172	1,739	9,403,510	13,134	52,345,682
5.折衝外交群	474	764,558	357	1,479,750	831	2,244,308
6.軽作業群	25,523	92,877,625	31,090	102,222,050	56,613	195,099,675
7.サービス群	15,629	27,503,263	4,481	7,755,517	20,110	35,258,780
8.その他	2,031	11,105,830	0	0	2,031	11,105,830
合 計	58,366	190,140,425	46,602	138,981,517	104,968	329,121,942

3 会員就業状況

(1) 年齢別就業実績(令和2年度中)

区分	~59 歳	60~64 歳	65~69 歳	70~74 歳	75~79 歳	80 歳~	最高年齢
	人	人	人	人	人	人	歳
男	0	10	41	145	165	132	91
女	1	7	36	104	107	77	97
計	1	17	77	249	272	209	

(2) 月別就業実績

月別	月末会員数	就業実人員	就業率	月別	月末会員数	就業実人員	就業率
	人	人	%		人	人	%
2年4月	1,083	612	56.5	11 月	1,117	684	61.2
5月	1,063	564	53.1	12 月	1,118	681	60.9
6月	1,076	677	62.9	3年1月	1,098	645	58.7
7月	1,089	681	62.5	2 月	1,095	644	58.8
8月	1,093	620	56.7	3月	1,083	661	61.0
9月	1,099	688	62.6	月別平	均就業率		59.8
10 月	1,109	679	61.2	年間累	計就業率		76.2

(3) 男女別就業率

男 76.5% 女 75.7%

4 労働者派遣事業

X	分	受注件数	就業延日人員	賃金	手数料等	派遣合計金額
4	月	11	760	3,773,464	907,200	4,680,664
5	月	11	622	3,202,330	766,807	3,969,137
6	月	11	589	3,738,605	1,181,027	4,919,632
7	月	9	528	3,504,589	1,158,810	4,663,399
8	月	9	591	3,216,091	980,069	4,196,160
9	月	9	467	3,357,310	1,036,454	4,393,764
1 ()月	11	571	3,806,832	1,246,303	5,053,135
1 :	1月	11	490	3,336,813	1,094,806	4,431,619
1 2	2月	11	528	3,512,329	1,033,926	4,546,255
1	月	11	529	3,404,990	953,114	4,358,104
2	月	11	449	3,140,136	982,478	4,122,614
3	月	11	650	4,119,473	1,300,736	5,420,209
合詞	<u></u>	126 件	6,774 人目	42,112,962 円	$12,641,730 \ \sqcap$	54,754,692 円

5 事業計画実施状況

事業計画項目	実 施 内 容
1情報の収	広報
集・提供	① 市報「むさしむらやま」に会員入会説明会の記事を掲載し市内高齢者
及び調査	に会員の参加を呼びかけた。 (2.4月~3.3月)
研究	② 会報武蔵村山「シルバーだより」を 31,000 世帯に全戸配布し、市内
	全域に受注拡大・開拓・新入会員の獲得を目的としたPRを行った。
	(2.9月・3.3月)
	③ センター施設内にしるばっ娘手工芸品販売コーナーを設け、毎月2
	日間定例販売をおこない広くセンターPRに努めた。(2.4月~3.3月)
	④ ホームページにおいてセンター情報や活動、仕事の内容等を写真やデ
	ーターを追加充実させることにより利用者からセンターにアプローチ
	をしやすく改善し、仕事の発注・新規会員の入会促進を促した。
	(2.4月~3.3月)
	⑤ 立川バスの車内アナウンスに当センターのPR広告音声を流すこと
	により会員の獲得及び就業開拓に努めた。 $(2.4 月 \sim 2.12 月)$
	⑥ 市役所電子案内板にセンター広告を掲載し市民の目に触れるよう、会
	員獲得及び仕事の開拓に努めた。 (2.4月~3.3月)
2 研修	① 全国シルバー人材センター事業協会主催令和2年度「福祉家事援助サ
講習	ービス担当者会議」事例発表研修をユーチューブにおいて全国シルバー
	人材センター連合及び各拠点に発信した。 (2.3月)
	② 全国シルバー人材センター協会主催「安全指導員研修」において基調
	講演・事例発表及び「安全就業の現状と対策」について担当職員が動画
	により研修を受講した。 (3・1月)
	③ 財団主催による「シルバー人材センターの家事援助と総合事業の生活
	支援を考える」と題した研修を動画にて受講した。 (3・3月)
	④ 「転倒防止勉強会」動画を担当職員が受講した。 (3・3月)
3 就 業	≪開拓≫
開拓・提供	① 重点事業推進委員会によって就業開拓専門員及び重点推進事業委員
	により市内企業・一般家庭に対しセンターPRチラシ等を配布し仕事
	の開拓を行った。 $(2.4 月 \sim 3.3 月)$
	② 重点事業推進委員会
	・コロナ禍における刃物研ぎ事業の運営について検討
	・「空き家管理作業委託」の運営について検討
	・ハウスクリーニング事業の運営について検討。

事業計画項目	実 施 内 容
	・刃物研ぎの出張作業の実施 年間 15 回実施しセンター施設及びデリ
	バリーを含めると受注件数 658 件で実績金額では 894,100 円となっ
	た。また平成 26 年 9 月開始からの累計では延受注件数が 6,215 件で
	総実績金額では 7,004,900 円となる。
	・空き家管理実績については、受注件数が 31 件で総実績では 1,159,076
	円となっている。 累計では平成 27 年度から総計で受注件数 163 件と
	なり総実績金額だと 5,767,074 円となった。
	・ハウスクリーニングは受注件数が 89 件で実績は 1,722,546 円で平成
	25 年度からの累計総実績では受注 659 件、実績金額は 11,791,819 円
	となった。
	・介護予防・日常生活支援総合事業では利用件数 378 件で実績金額は
	 2,333,100 円となり、平成 29 年度からの累計では利用件数が 1,142
	件で累計総実績では 6,701,750 円となった。
	≪提 供≫
	 月平均では、契約件数 382 件・延日人員 8,747 人分の仕事を提供する
	ことができた。

4 相 談

① 特設相談及び事務局での常時相談受付

毎月20日(休日の場合は翌日)を特設相談日として、高齢者の就業相談に常時応じた。また毎月第3水曜日に入会説明会を開催し、合計70名が事業の趣旨に賛同し入会した。

受付状況は次表のとおり

月別	件数	入会	月別	件数	入会
2・4月	12	0	11月	13	10
5月	7	0	12月	8	4
6月	4	15	3. 1月	0	0
7月	15	13	2月	0	0
8月	7	7	3月	0	0
9月	16	9	合 計	99	70
10月	17	12		99	70

② 未就業会員、新規受注説明通知の発送及び電話相談 2年度未就業会員 265 名に対し就業希望通知文を発送、調査し就業希 望会員 33 人が自転車道剪定委託業務において就業した。

事業計画項目	実 施 内 容					
	実績金額: 3,233,190 円 就業会員 33 人 就業延人員 254 日人					
	(2.11 月)					
	④ 就業会員「メンタルケア」事業の相談実施					
	85 歳以上の高齢会員を中心に専門職員が1対1の対話方式により就業					
	や健康、日々の生活状況などに関することを把握し助言することにより					
	生活感の向上を図ることを目的としたメンタルケアを実施した。					
	なおコロナ禍のため相談回数は 3 回であった。 (2.4 月. 7 月. 3.2 月)					
5安全管理	① 安全管理委員会					
	・「安全・適正パトロール」を財団の専門指導員とともに就業現場に訪					
	問し指導・点検を行った。 (2.11 月)					
	・安全横断幕を、安全強調月間にセンター施設に掲揚し、また、安全腕					
	章を就業会員に配布して安全就業啓発活動を実施した。					
	(2.8月12月)					
	・就業現場安全巡回パトロール指導					
	「安全就業強化月間」に伴い、事務局職員による職種別(植木・除草・					
	清掃班) 巡回指導を実施し、その場において安全就業パンフレットを					
	就業会員に配布し、注意を喚起する啓発活動を行った。					
	(2.4月~3.3月)					
	・センター安全就業ニュースを発行、全会員に郵送し、安全に対し注意					
	を喚起した。 (2.7月)					
	・新入会員 70 名に対し安全マニュアル冊子を配布し、安全の普及に					
	努めた。 (2.4 月~3.3 月)					
	・安全管理委員会会議					
	第1回 令和元年度事故報告について					
	令和2年度 事業計画について (2.7月)					
	第2回 上半期事故報告について					
	安全対策支援員の会議内容報告について (2.10月)					
	•安全対策支援員会議					
	第1回 新役員 委嘱状の交付について					
	各作業現場事故報告について (2.9月)					
	· 緊急安全対策会議					
	第1回 刈払機による発生した事故報告について					
	・熱中症対策として事務所受付において塩飴等を提供した。					
	・事故事例・報告書の作成について					
	除草・植木作業中に起きた事故再発防止策について事例集を作成し実					

事業計画項目	実 施 内 容	
	施した。	(2.7月)
	・第 6 ブロック安全就業推進委員研修会において第6ブロック	'全セン
	ター「安全10カ条掲載クリアファイル」について検討し配布	万した。
	(2	2.11月)
6 社会奉	① 防犯ボランティア活動	
仕活動等	随時防犯パトロール用腕章・自転車プレートを身につけ日常生	活の中
	でパトロールボランティアを行った。 (2.4月~	~3.3月)
	② 社会奉仕活動委員会において市内「案内板清掃」のボラン	ティアを
	実施した。なおコロナの影響のため社会奉仕活動委員会の役員	職員のみ
	の参加となった。 (2	2.11月)
7 各委員会	① 重点事業推進委員会	
の動向	・経営・組織体制検討委員会	
	第1回 委員の委嘱	
	委員長・副委員長の選出	
	検討課題について (2	2.7月)
	第2回 「(仮称) 経営会議設置規程」(原案) について	
	「総務に関する事務事項別担当表」について	
	「庶務に関する事務事項別担当表」について	
	「経理に関する事務事項別担当表」について	
	「請負事業に関する事務事項別担当表」について	
	「派遣事業に関する事務事項別担当表」について	
	「その他事業に関する事務事項別担当表」について	
	「正規職員と非正規職員労働等の差調査票」※未完	
		(2.8月)
	第3回 「経営会議設置規程(案)」について	
	「今後の組織体制」について	
	社会的環境変化「働き方改革(同一労働同一賃金)」に	
		(2.9月)
	第4回 令和3年度準職員人件費試算表	
	武蔵村山市会計年度任用職員に関する規則	= 1 Jul
	最高裁判所「非正規雇用職員のボーナス・退職金」に関	
		2.10月)
	第5回 公益社団法人武蔵村山市シルバー人材センターの運営 て(要請)(写)	ハニーンレト
	公益社団法人武蔵村山市シルバー人材センターの運営	なについ
	公無江田仏八氏 秋刊田田マルハ一八州ピンク一切連呂	11(-)//

事業計画項目	実 施 内 容					
	て(回答)(写) (2.11 月)					
	第1回第一・二分科会					
	準職員規則 現行規則 改正必要部分表示					
	改正案(提案)箇所					
	職員職務分担表について (2.11月)					
	第2回第一分科会					
	準職員規則の見直しについて					
	その他情報交換					
	第3回第一分科会					
	準職員規則の見直しについて					
	その他情報交換					
	第4回第一分科会					
	準職員規則の最終確認について					
	その他情報確認					
	② 研修講習委員会					
	研修講習に関する企画立案のため計 6 回の会議を実施し紙面による筋					
	肉トレーニング・サルコペニア・フレイル予防・脳の老化チェック等につ					
	いて全会員に通知した。 $(2.7 月 \sim 3.3 月)$					
	③ 社会奉仕活動委員					
	会員の社会奉仕活動に関する、企画立案のため計 2 回の会議を実施し					
	た。 (2.11 月)					
	④ 就業相談委員会					
	入会説明会の進行及び資料提供、就業相談のため、入会説明会と就業					
	相談を実施し、未就業会員の就業相談を随時実施し、延べ99人の相談					
	を受付けた。但しこのコロナ禍のため4月~6月は入会資料の発送のみ					
	で説明会は中止とし、同じく1月~3月にかけても中止とした。					
	(2.4 月 \sim 3.3 月)					
	⑤ 広報委員会					
	シルバーだよりの編集のため計 15 回の会議を実施し、年2回市内全					
	戸配布を実施した。 (2.4 月~3.3 月)					
8 その他	① 新型コロナウイルスの蔓延に伴い「リスク管理規程」を一部改正し					
	リスク対策会議を9回実施し、緊急事態宣言の対応やコロナウイルス予防					
	措置を取った。 (2.4 月~3.3 月)					

6 諸会議の開催状況

総会	開催年月日	議題
令和2年	2.6.18	監査結果報告
定期総会		議案第1号 令和元年度決算の承認について
		議案第2号 役員の選任について
		報告事項(1)令和元年度事業報告について

理事会	開催年月日	主な会議議題				
第 1 回	2.4.23	報告事項				
		(1) 令和2年3月分事業実施状況報告書について				
		(2) 重点推進事業(派遣・刃物砥ぎ・空き家管理・ハウスクリーニ				
		ング)年度実績について				
		(3) 令和元年度日常経理及び令和2年度予算作成に関する指導結果				
		報告について				
		(4) 令和元年度事業監査及び会計監査の結果報告について				
		審議事項				
		議案第1号 特別会員の入会について				
		議案第2号 令和元年度補正予算(第1号)について				
		議案第3号 令和元年度事業報告について				
		議案第4号 令和元年度決算の承認について				
		議案第5号 役員の選任について				
		議案第6号 定期総会における会員・役員・職員表彰について				
		議案第7号 令和2年定期総会の開催について				
		議案第8号 「職員就業規則」の一部改正について				
		議案第9号 「職員給与規程」の一部改正について				
第 2 回	2.5.19	報告事項				
		(1) 令和2年4月分事業実施状況報告書について				
		(2) 令和元年度三市合同会計指導・決算確認に関する指導結果報告				
		について				
		(3) 令和2年度第1回リスク対策会議の実施報告について				
		審議事項				
		議案第10号 「リスク管理規程」の一部改正について				
		議案第11号 総会の取り扱いについて				
第3回	2.6.10	報告事項				
		(1) 令和2年第2回リスク対策会議開催結果報告				

理事会	開催年月日	主な会議議題
		審議事項
		議案第12号 令和2年4月分正味財産増減計算書及び貸借対照表
		について
		議案第13号 令和2年定期総会の運営、進行及び役割分担について
		議案第14号 「職員の勤勉手当に関する基準」の一部改正について
		議案第15号 会員の入退会について
第 4 回	2.7.16	報告事項
		(1) 令和2年6月分事業実施状況報告について
		(2) 令和2年第3回リスク対策会議開催結果報告
		(3) 登記変更の完了について
		(4) 令和2年度第1回会長会議(ユーチューブによる)の開催につ
		いて
		(5) 令和2年6月分配分金支払いに伴う繰替え運用措置について
		(6) 除草班刈り払い機作業についての安全対策会議の実施
		(7) 令和2年度広報委員会の実施について
		審議事項
		議案第16号 令和2年5月分正味財産増減計算書及び貸借対照表
		について
		議案第17号 会員の入退会について
第 5 回	2.8.20	報告事項
		(1) 令和2年7月分事業実施状況報告について
		(2) 令和2年第1回安全管理委員会の実施について
		(3) 令和2年度重点推進事業 第1回経営・組織体制検討委員会の
		実施について
		(4) 令和2年度駅前放置自転車対策事業に関する知事感謝状贈呈に
		ついて
		(5) 令和2年度広報委員会の実施について
		(6) 令和2年度研修講習委員会の実施について
		(7) ひまわりガーデン武蔵村山の開園及び閉園について
		審議事項
		議案第18号 令和2年6月分正味財産増減計算書及び貸借対照表
		について
		議案第19号 会員の入退会について
第 6 回	2.9.17	報告事項
		(1) 令和2年8月分事業実施状況報告について

理事会	開催年月日	主な会議議題					
		(2) 令和2年度重点推進事業 第2回経営・組織体制検討委員会の					
		実施について					
		(3) 令和2年度第4回リスク対策会議の開催報告について					
		(4) 令和2年度第1回安全対策支援員会議の実施について					
		(5) 令和2年度研修講習委員会の実施について					
		(6) 令和2年度駅前放置自転車対策事業に関する知事感 謝状の贈					
		呈について					
		審議事項					
		議案第20号 会員の入退会について					
第 1 回	2.10.5	審議事項					
臨時理事会		議案第21号 契約における事務手数料の引き下げについて					
第 7 回	2.10.23	報告事項					
		(1) 令和2年9月分事業実施状況報告について					
		(2) 令和2年度重点推進事業 第3回経営・組織体制検討委員会の					
		実施について					
		(3) 令和2年度上半期介護予防・日常生活支援総合事業の実績につ					
		いて					
		(4) 令和2年度第8回広報委員会の実施について					
		(5) 令和2年度第5回研修講習委員会の実施について					
		(6) 令和2年度上半期重点推進・地域活性化事業(刃物砥ぎ・ハウ					
		スクリーニング・空き家管理事業等)の実績について					
		審議事項					
		議案第22号 令和2年4月~8月分正味財産増減計算書及び貸借					
		対照表について					
		議案第23号 「会員の安全就業基準」の一部改正について					
		議案第24号 「事業用自動車の管理等に関する規程」の一部改正に					
		いて					
		議案第25号 「就業会員の年齢制限に関する基準」の一部改正につ					
		いて					
		議案第26号 公共及び民間契約における事務手数料の引き下げ					
		について					
		議案第27号 会員の入退会について					
第 8 回	2.11.20	報告事項					
		(1) 令和2年10月分事業実施状況報告について					
		(2) 令和2年度第2回安全管理委員会の実施について					

理事会	開催年月日	主 な 会 議 議 題					
		(3) 令和2年度重点推進事業 第4回経営・組織体制検討委員会の					
		実施について					
		(4) 令和2年度第9回広報委員会の実施について					
		(5) 令和元年度上半期決算の実施について					
		(6) 社会奉仕活動の実施について					
		(7) 令和2年度第5回研修講習委員会の実施について					
		(8) 令和2年度財団安全就業指導員による実地調査について					
		(9) 令和2年度財政援助団体等監査の実施について					
		審議事項					
		議案第28号 令和2年4月~9月分正味財産増減計算書及び貸借					
		対照表について					
		議案第29号 「会員の安全就業基準」の一部改正について					
		議案第30号 会員の入退会について					
第9回	2.12.17	報告事項					
		(1) 令和2年11月分事業実施状況報告について					
		(2) 令和2年度財団安全就業指導員の巡回指摘事項の確認について					
		(3) 令和2年度重点推進事業 第5回経営・組織体制検討委員会の					
		実施について					
		(4) 重篤事故の発生について (5) 全和の欠席庁却委員会の実体について					
		(5) 令和2年度広報委員会の実施について					
		(6) 全国シルバー人材センター事業協会主催 令和2年度「福祉・					
		家事援助サービス担当者会議」事例発表について					
		(7) 令和2年度第6回リスク対策会議報告について					
		(8) 令和2年度第1回臨時就業相談委員会の開催について					
		審議事項					
		議案第31号 令和2年4月~10月分正味財産増減計算書及び					
		貸借対照表について					
		議案第32号 職員の期末手当に関する基準の一部改正について					
		議案第33号 職員の勤勉手当に関する基準の一部改正について					
tata		議案第34号 会員の入退会について					
第2回	3.1.7	報告事項					
臨時理事会		(1) 令和2年度 財政援助団体等監査講評について					
第 10 回	3.1.21	報告事項					
		(1) 令和3年12月分事業実施状況報告書について					
		(2) 令和2年度東京しごと財団主催「家事援助サービス」基本研修第					

理事会	開催年月日	主な会議議題					
		2回取組発表について					
		(3) 令和2年度広報委員会の実施について					
		(4) 令和2年度第7回リスク対策会議報告について					
		(5) 役員の改選事務日程報告について					
		審議事項					
		議案第36号 令和2年4月~11月分正味財産増減計算書及び					
		貸借対照表について					
		議案第37号 通勤手当の誤謬支払いに対する対応について					
第 11 回	3.2.19	報告事項					
		(1) 令和3年2月分事業実施状況報告書について					
		(2) 令和2年度第8回リスク対策会議報告について					
		(3) 令和2年度第14・15回広報委員会の実施について					
		(4) 東京都産業労働局シルバー人材センター事業補助金の現地調査					
		について					
		(5) 会員の個人情報の取扱いについて					
		審議事項					
		議案第38号 令和2年4月~12月分正味財産増減計算書及び					
		貸借対照表について					
		議案第39号 任期付事務局長の雇用及び任命の承認について					
		議案第40号 令和3年度予算編成方針について					
		議案第41号 令和3年度事業計画について					
		議案第42号 資金調達及び設備投資の見込みについて					
		議案第43号 準職員就業規則の一部改正について					
第 12 回	3.3.22	報告事項					
		(1) 令和3年2月分事業実施状況報告について					
		(2) 令和2年度三市合同会計指導、予算確認等結果報告					
		(3) 令和2年度重点推進委員会第4回第一分科会の実施について					
		(4) 菜の花ガーデン武蔵村山の開園について					
		(5) 令和2年度第9回リスク対策会議報告について					
		(6) 都産業労働局による補助金現地調査改善状況報告書について					
		(7) 令和3年度武蔵村山市一般会計予算に対する付帯決議について					
		審議事項					
		議案第39号 任期付事務局長の雇用及び任命の承認について					
		(継続審議)					
		議案第43号 準職員就業規則の一部改正について (継続審議)					

理事会	開催年月日		主な	会	議	議	題	
		議案第44号	令和3年	度監査計	画書(第	案)		
		議案第45号	令和3年	度会計予	算につい	いて (生	案)	
		議案第46号	事業用自	動車の管	理等に	関する	が規程の一部改	女正に
			ついて (学	案)				
		議案第47号	武蔵村山	市シルバ	・一人材	センタ	一の個人情報	日の取
			扱いに関	する第三	三者委員	会設置	置要綱(案)に	こつい
			て					

審議事項

議案第1号 令和2年度決算の承認について(案) 貸借対照表

令和 3年 3月31日現在

科目	当年度	前年度	(単位:円 <i>)</i> 増減
I 資産の部	3 十段	<u></u> 削	<u> </u>
1. 流動資産			
現金	83, 291	72, 148	11, 143
郵便振替口座	178, 149	179, 385	\triangle 1, 236
普通預金	38, 526, 072	54, 377, 082	\triangle 15, 851, 010
未収金	33, 372, 633	33, 264, 956	107, 677
貸倒引当金	\triangle 212, 250	△ 217, 841	5, 591
	k 33, 160, 383	33, 047, 115	113, 268
仮払金	0	0	0
貯蔵品	820, 000	820, 000	0
立替金	0	0	0
前払金	107, 984	108, 202	△ 218
流動資産合計	72, 875, 879	88, 603, 932	\triangle 15, 728, 053
2. 固定資産			
(1)基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2)特定資産	0	0	0
	15 714 969	1E 001 077	400 000
退職給付引当資産	15, 714, 263	15, 231, 277	482, 986
減価償却引当資産	5, 889, 668	5, 747, 718	141, 950
固定資産修繕等積立引当資産	14, 000, 000	14, 000, 000	0
固定資産取得積立引当資産	6, 000, 000	6,000,000	0
特定資産合計	41, 603, 931	40, 978, 995	624, 936
(3)その他固定資産			-
車輌運搬具	0	0	0
車輌運搬具減価償却累計額	0	0	0
. ,, =	k 0	0	0
		· ·	
什器備品	6, 542, 851	6, 542, 851	0
什器備品減価償却累計額	\triangle 5, 889, 668	\triangle 5, 747, 718	△ 141, 950
	k 653, 183	795, 133	△ 141, 950
電話加入権	153, 100	153, 100	0
その他固定資産合計	806, 283	948, 233	△ 141, 950
固定資産合計	42, 410, 214	41, 927, 228	482, 986
資産合計	115, 286, 093	130, 531, 160	\triangle 15, 245, 067
Ⅲ負債の部	110, 200, 000	100,001,100	
1. 流動負債	00.000.040	44 001 070	A 4 400 001
未払金	38, 288, 248	44, 891, 279	\triangle 6, 603, 031
前受金	23, 091	40, 407	△ 17, 316
預り金	302, 981	243, 944	59, 037
市短期借入金	0	0	0
流動負債合計	38, 614, 320	45, 175, 630	△ 6, 561, 310
2. 固定負債	, , = -	, , , , ,	, , ,
退職給付引当金	15, 714, 263	15, 231, 277	482, 986
固定負債合計	15, 714, 263	15, 231, 277	482, 986
負債合計	54, 328, 583	60, 406, 907	\triangle 6, 078, 324
	04, 328, 383	00, 400, 907	△ 0,078,324
Ⅲ正味財産の部	_	_	_
1. 指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	60, 957, 510	70, 124, 253	\triangle 9, 166, 743
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(25, 889, 668)	(28, 105, 768)	$(\triangle 2, 216, 100)$
正味財産合計	60, 957, 510	70, 124, 253	\triangle 9, 166, 743
負債及び正味財産合計	115, 286, 093	130, 531, 160	\triangle 3, 100, 743 \triangle 15, 245, 067
具限及い工外別性百司	110, 200, 093	150, 551, 160	△ 10, 240, 007

正味財産増減計算書

令和 2年 4月 1日から令和 3年 3月31日まで

			<u> </u>
科目	当年度	前年度	増減
I一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
受託事業収益	382, 168, 985	410, 791, 636	△ 28, 622, 651
受取配分金	329, 121, 942	358, 279, 290	\triangle 29, 157, 348
受取材料費等	25, 643, 512	27, 354, 364	\triangle 1, 710, 852
受取事務費	27, 403, 531	25, 157, 982	2, 245, 549
			2, 240, 049
労働者派遣事業等受託収益	6, 920, 986	6, 295, 606	625, 380
労働者派遣事業等受託費収入	6, 920, 986	6, 295, 606	625, 380
受取会費	2, 126, 000	2, 178, 000	△ 52,000
正会員受取会費	2, 126, 000	2, 178, 000	△ 52,000
受取補助金等	59, 606, 000	74, 430, 322	△ 14, 824, 322
受取連合交付金	7, 829, 000	6, 836, 000	993, 000
市等補助金	34, 737, 000	41, 294, 322	\triangle 6, 557, 322
重点推進事業費補助金収入	8, 300, 000	8, 300, 000	0
雇用開発支援事業費等補助金	8, 740, 000	18, 000, 000	△ 9, 260, 000
特定資產運用益	2, 466	5, 122	$\triangle 3,200,000$ $\triangle 2,656$
特定資產受取利息	2, 466	5, 122	\triangle 2,656
			△ ∠,000
維収益	385, 670	217, 220	168, 450
受取利息	719	172	547
雑収益	384, 951	217, 048	167, 903
受取寄付金	0	0	0
経常収益計	451, 210, 107	493, 917, 906	\triangle 42, 707, 799
(2)経常費用			
事業費	452, 261, 034	492, 363, 071	△ 40, 102, 037
支払配分金	329, 121, 942	358, 279, 290	△ 29, 157, 348
支払材料費等	20, 382, 373	28, 919, 831	\triangle 8, 537, 458
退職給付費用(派遣)	117, 180	0	117, 180
		0	
退職給付費用(請負)	75, 600		75, 600
安全 法定福利費	433, 153	468, 200	△ 35, 047
安全 福利厚生費	25, 121	22, 919	2, 202
安全 嘱託職員諸手当	308, 155	0	308, 155
職員基本給	22, 335, 130	23, 109, 274	△ 774, 144
職員特別手当	8, 338, 329	6, 626, 118	1, 712, 211
職員諸手当	3, 522, 434	4, 502, 418	△ 979, 984
嘱託職員諸手当	0	639, 590	△ 639, 590
就業開拓員諸手当支出	254, 913	436, 456	△ 181, 543
法定福利費	6, 514, 764	7, 190, 016	\triangle 675, 252
退職給付費用	2, 121, 566	1, 528, 488	593, 078
1 - 4 1 1 U:			
福利厚生費	244, 165	240, 080 264, 320	$4,085$ $\triangle 116,304$
会議費	148, 016		
安全 退職給付費用	37, 800	1 005 000	37, 800
旅費交通費	687, 474	1, 035, 339	△ 347, 865
通信運搬費	3, 136, 840	2, 757, 099	379, 741
減価償却費	116, 115	116, 115	0
消耗什器備品費	337, 920	2, 019, 109	△ 1,681,189
消耗品費	3, 806, 906	3, 504, 550	302, 356
雇用開発支援事業 (派遣)	6, 937, 800	11, 826, 300	△ 4,888,500
雇用開発支援(派遣)	836, 842	1, 899, 241	\triangle 1, 062, 399
修繕費	585, 059	760, 475	\triangle 175, 416
印刷製本費	1, 412, 490	4, 030, 853	\triangle 2, 618, 363
光熱水料費	965, 950	997, 334	\triangle 2, 016, 303 \triangle 31, 384
<u> </u>		10, 168, 029	
	13, 147, 459		2, 979, 430
保険料	3, 601, 077	3, 807, 451	△ 206, 374
諸謝金	0	0	0
租税公課	824, 100	398, 109	425, 991
支払負担金	178, 116	167, 406	10,710
	·		

正味財産増減計算書

令和 2年 4月 1日から令和 3年 3月31日まで

			<u>(単位:円)</u>
科目	当年度	前年度	増減
安全就業推進職員報酬	2, 109, 240	2, 390, 234	△ 280, 994
委託費	6, 370, 201	6, 699, 755	\triangle 329, 554
派遣 法定福利費	1, 310, 991	2, 016, 843	△ 705, 852
派遣 福利厚生費	68, 013	109, 062	\triangle 41, 049
支払手数料	140, 084	176, 289	\triangle 41, 043 \triangle 36, 205
人加士奴代 代码日 火 人 妈 1 好	,		
貸倒引当金繰入額	0	0	0
燃料費	1, 143, 305	138, 226	1, 005, 079
嘱託職員雇報酬支出	0	2, 710, 800	\triangle 2, 710, 800
重点推進事業費(就業拡大)支出	2, 343, 600	2, 343, 600	0
一時借受金	0	0	0
雇用開発支援事業(請負)	6, 156, 000	0	6, 156, 000
雇用開発支援(請負)	644, 823	0	644, 823
請負法定福利費支出	945, 444	0	945, 444
請負福利厚生費支出	51, 050	0	51, 050
推費 ************************************	423, 494	63, 852	359, 642
管理費	8, 115, 816	9, 923, 643	△ 1,807,827
職員基本給	2, 592, 470	2, 682, 326	△ 89,856
職員特別手当	926, 481	736, 235	190, 246
職員諸手当	391, 381	500, 268	△ 108,887
法定福利費	517, 687	582, 974	△ 65, 287
退職給付費用	243, 613	175, 512	68, 101
短利恒仕费	10, 505	11, 312	△ 807
福利厚生費 会議費	10, 505	13, 618	△ 13, 618
旅費交通費	43, 066	142, 521	△ 99, 455
通信運搬費	252, 112	337, 288	△ 85, 176
減価償却費	25, 835	25, 835	0
消耗什器備品費	0	187, 567	△ 187, 567
消耗品費	155, 145	389, 394	△ 234, 249
修繕費	0	46, 823	△ 46,823
印刷製本費	23, 059	355, 276	△ 332, 217
光熱水料費	195, 047	201, 384	\triangle 6, 337
賃借料	1, 722, 577	2, 097, 385	△ 374, 808
保険料	6, 215	34, 578	△ 28, 363
租税公課	134, 100	132, 703	1, 397
支払負担金	148, 120	182, 085	△ 33, 965
安全就業等推進費支出	234, 360	265, 582	△ 31, 222
委託費	370, 158	786, 005	△ 415, 847
支払手数料	8, 942	11, 252	\triangle 2,310
燃料費	875	2, 104	\triangle 1, 229
支払利息	0	0	0
推費	114, 068	23, 616	90, 452
経常費用計	460, 376, 850	502, 286, 714	\triangle 41, 909, 864
严用其分别的 现在相关数别的关键。			
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 9, 166, 743	△ 8, 368, 808	△ 797, 935
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	\triangle 9, 166, 743	△ 8, 368, 808	△ 797, 935
2. 経常外増減の部	= 0,100,110	_ 0,000,000	,
(1)経常外収益			
	^	0	0
固定資産売却益	0	1 000 505	•
過年度収益修正	0	1, 066, 565	△ 1,066,565
前期損益修正益	0	1, 066, 565	\triangle 1, 066, 565
経常外収益計	0	1, 066, 565	\triangle 1, 066, 565
(2)経常外費用			
固定資産売却損	0	0	0
固定資産除却損	0	0	0
日/に外/上/バデルバ		Ů,	·

正味財産増減計算書

令和 2年 4月 1日から令和 3年 3月31日まで

科目	当年度	前年度	増減
過年度損失修正	0	997, 596	△ 997, 596
過年度雑損失	0	997, 596	△ 997, 596
経常外費用計	0	997, 596	△ 997, 596
当期経常外増減額	0	68, 969	△ 68, 969
当期一般正味財産増減額	\triangle 9, 166, 743	△ 8, 299, 839	△ 866, 904
一般正味財産期首残高	70, 124, 253	78, 424, 092	\triangle 8, 299, 839
一般正味財産期末残高	60, 957, 510	70, 124, 253	\triangle 9, 166, 743
Ⅱ指定正味財産増減の部			
(1)収益			
収益計	0	0	0
(2)費用			
費用計	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	60, 957, 510	70, 124, 253	\triangle 9, 166, 743

正味財産増減計算書内訳表

令和 2年 4月 1日から令和 3年 3月31日まで

		= =					(単位:円)
科目	シルバー人材センター事業	公益目的事業会計 共通	小計	その他会計	法人会計	内部取 引消去	合計
I 一般正味財産増減の部	フルバー人材 ピンター事業	<u> </u>	小町	五引		31/1124	
1. 経常増減の部							
(1)経常収益							
受託事業収益	377, 847, 083	0	377, 847, 083	0	4, 321, 902		382, 168, 985
受取配分金 受取材料費等	329, 121, 942 25, 643, 512	0	329, 121, 942 25, 643, 512	0	0		329, 121, 942 25, 643, 512
受取事務費	23, 081, 629	0	23, 081, 629	0	4, 321, 902		27, 403, 531
労働者派遣事業等受託収益	6, 920, 986	0	6, 920, 986	0	0		6, 920, 986
労働者派遣事業等受託費収入	6, 920, 986	0	6, 920, 986	0	0		6, 920, 986
受取会費	1, 063, 000	0	1, 063, 000	0	1, 063, 000		2, 126, 000
正会員受取会費	1,063,000	0	1, 063, 000	0	1, 063, 000		2, 126, 000
受取補助金等 受取連合交付金	57, 033, 352 7, 829, 000	0	57, 033, 352 7, 829, 000	0	2, 572, 648		59, 606, 000 7, 829, 000
市等補助金	32, 164, 352	0	32, 164, 352	0	2, 572, 648		34, 737, 000
重点推進事業費補助金収入	8, 300, 000	0	8, 300, 000	0	0		8, 300, 000
雇用開発支援事業費等補助金	8, 740, 000	0	8, 740, 000	0	0		8, 740, 000
特定資產運用益	1, 238	0	1, 238	0	1, 228		2, 466
特定資産受取利息	1, 238	0	1, 238	0	1, 228		2, 466
雑収益 受取利息	0	228, 632 361	228, 632 361	0	157, 038 358		385, 670 719
雑収益	0	228, 271	228, 271	0	156, 680		384, 951
受取寄付金	0	0	0	0	0		0
経常収益計	442, 865, 659	228, 632	443, 094, 291	0	8, 115, 816		451, 210, 107
(2)経常費用							
事業費	390, 987, 243	61, 273, 791	452, 261, 034	0	0		452, 261, 034
支払配分金 支払材料費等	329, 121, 942 20, 382, 373	0	329, 121, 942 20, 382, 373	0	0		329, 121, 942 20, 382, 373
及	20, 382, 373	0	20, 382, 373	0	0		20, 382, 373
退職給付費用(請負)	75, 600	0	75, 600	0	0		75, 600
安全 法定福利費	433, 153	0	433, 153	0	0		433, 153
安全 福利厚生費	25, 121	0	25, 121	0	0		25, 121
安全 嘱託職員諸手当	308, 155	0 00 100	308, 155	0	0		308, 155
	0	22, 335, 130 8, 338, 329	22, 335, 130 8, 338, 329	0	0		22, 335, 130 8, 338, 329
職員諸手当	0	3, 522, 434	3, 522, 434	0	0		3, 522, 434
就業開拓員諸手当支出	254, 913	0,022,101	254, 913	0	0		254, 913
法定福利費	129, 958	6, 384, 806	6, 514, 764	0	0		6, 514, 764
退職給付費用	0	2, 121, 566	2, 121, 566	0	0		2, 121, 566
福利厚生費	21, 221	222, 944	244, 165	0	0		244, 165
会議費 安全 退職給付費用	148, 016 37, 800	0	148, 016 37, 800	0	0		148, 016 37, 800
安主 - 超極和刊貨用	374, 620	312, 854	687, 474	0	0		687, 474
通信運搬費	1, 075, 994	2, 060, 846	3, 136, 840	0	0		3, 136, 840
減価償却費	0	116, 115	116, 115	0	0		116, 115
消耗什器備品費	337, 920	0	337, 920	0	0		337, 920
消耗品費	2, 410, 603	1, 396, 303	3, 806, 906	0	0		3, 806, 906
雇用開発支援事業(派遣) 雇用開発支援(派遣)	6, 937, 800 836, 842	0	6, 937, 800 836, 842	0	0		6, 937, 800 836, 842
修繕費	585, 059	0	585, 059	0	0		585, 059
印刷製本費	1, 150, 875	261, 615	1, 412, 490	0	0		1, 412, 490
光熱水料費	0	965, 950	965, 950	0	0		965, 950
賃借料	4, 796, 484	8, 350, 975	13, 147, 459	0	0		13, 147, 459
保険料	2, 916, 752		3, 601, 077	0	0		3, 601, 077
<u>諸謝金</u> 租税公課	421, 800	402, 300	824, 100	0	0		824, 100
支払負担金	421,800	136, 180	178, 116	0	0		178, 116
安全就業推進職員報酬	2, 109, 240	0	2, 109, 240	0	0		2, 109, 240
委託費	3, 215, 048	3, 155, 153	6, 370, 201	0	0		6, 370, 201
派遣 法定福利費	1, 310, 991	0	1, 310, 991	0	0		1, 310, 991
派遣 福利厚生費	68, 013	140.004	68, 013	0	0		68, 013
支払手数料 貸倒引当金繰入額	0	140, 084	140, 084	0	0		140, 084
燃料費	1, 085, 829	57, 476	1, 143, 305	0	0		1, 143, 305
重点推進事業費(就業拡大)支出	2, 343, 600	0	2, 343, 600	0	0		2, 343, 600
一時借受金	0	0	0	0	0		0
雇用開発支援事業 (請負)	6, 156, 000	0	6, 156, 000	0	0		6, 156, 000
雇用開発支援(請負)	644, 823	0	644, 823	0	0		644, 823
請負 法定福利費支出	945, 444	0	945, 444 51, 050	0	0		945, 444
請負 福利厚生費支出 維費	51, 050 115, 088	308, 406	423, 494	0	0		51, 050 423, 494
管理費	0	0	123, 434	0	8, 115, 816		8, 115, 816
職員基本給	0	0	0	0	2, 592, 470		2, 592, 470
職員特別手当	0	0	0	0	926, 481		926, 481
職員諸手当	0	0	0	0	391, 381		391, 381
法定福利費 退職給付費田	0	0	0	0	517, 687		517, 687
退職給付費用 福利厚生費	0	0	0	0	243, 613 10, 505		243, 613 10, 505
会議費	0	0	0	0	10, 505		10, 505
旅費交通費	0	0	0	0	43, 066		43, 066
通信運搬費	0	0	0	0	252, 112		252, 112
減価償却費	0	0	0	0	25, 835	1	25, 835

正味財産増減計算書内訳表

令和 2年 4月 1日から令和 3年 3月31日まで

		(単位:円)					
科目	シルバー人材センター事業	公益目的事業会計 共通	<u>「</u> 小計	その他会計	法人会計	内部取 引消去	合計
消耗什器備品費	シルバー人材センダー事業 ()	<u> </u>	小計 ()		0	JIMA	Λ.
消耗品費	0	0	0	-	155, 145		155, 145
修繕費	0	0	0	0	155, 145		155, 145
印刷製本費	0	0	0	0	23, 059		23, 059
光熱水料費	0	0	0	0	195, 047		195, 047
五然小付貨 賃借料	0	0	0	0	1, 722, 577		1,722,577
保険料	0	0	0	0	6, 215		6, 215
租税公課	0	0	0	-			134, 100
支払負担金	0	0	0		134, 100 148, 120		134, 100
安全就業等推進費支出	0	0	0	0			,
女王	0	0	0		234, 360 370, 158		234, 360 370, 158
安託貝 支払手数料	0	0	0	0	8, 942		8, 942
	0	0	0	0			8, 942 875
燃料費 支払利息	0	0	0	0	875 0		875
	0	0	0	0			114 000
	V	Ÿ	•	_	114, 068		114, 068
経常費用計	390, 987, 243		452, 261, 034	0	8, 115, 816		460, 376, 850
評価損益等調整前当期経常増減額	51, 878, 416	_ / /	△ 9, 166, 743	0	0		△ 9, 166, 743
基本財産評価損益等	0	0	0		0		0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0		0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0		0
評価損益等計	0	0	0	0	0		0
当期経常増減額	51, 878, 416	△ 61, 045, 159	\triangle 9, 166, 743	0	0		△ 9, 166, 743
2. 経常外増減の部							
(1)経常外収益							
固定資産売却益	0	0	0	0	0		0
経常外収益計	0	0	0	0	0		0
(2)経常外費用							
固定資産売却損	0	0	0	0	0		0
固定資産除却損	0	0	0	0	0		0
経常外費用計	0	0	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0		0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	51, 878, 416	△ 61, 045, 159	△ 9, 166, 743	0	0		△ 9, 166, 743
他会計振替額	0	0	0	0	0		0
当期一般正味財産増減額	51, 878, 416	△ 61, 045, 159	△ 9, 166, 743	0	0		△ 9, 166, 743
一般正味財産期首残高			62, 596, 367	0	7, 527, 886		70, 124, 253
一般正味財産期末残高			53, 429, 624	0	7, 527, 886		60, 957, 510
Ⅱ指定正味財産増減の部							
(1)収益							
収益計	0	0	0	0	0		0
(2)費用							
費用計	0	0	0	0	0		0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0		0
指定正味財産期首残高			0	0	0		0
指定正味財産期末残高			0	0	0		0
Ⅲ 正味財産期末残高			53, 429, 624	0	7, 527, 886		60, 957, 510

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

什器備品について、定額法によるものである。

(2) 引当金の計上方法

貸倒引当金

未収金の貸倒れ損失に備えるため、期末債権残高に一定率を乗じて算出した金額を計上している。

退職終付司当全

職員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務に基づき当事業年度末において発生していると認められる額を計上している。なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

2 特定資産の増減及びその残高

特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期残高	前期残高 当期増加額		当期残高
特定資産				
退職給付引当資産	15,231,277	482,986	0	15,714,263
減価償却引当資産	5,747,718	141,950	0	5,889,668
固定資産修繕等積立日引当資産	14,000,000	0	0	14,000,000
固定資産取得積立引当資産	6,000,000	0	0	6,000,000
合 計	40,978,995	624,936	0	41,603,931

3 特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目		(うち指定正味財産からの充当 額)	(うち一般正味財産から の充当額)	(うち負債に対応する 額)
特定資産				
退職給付引当資産	15,714,263	0	0	15,714,263
減価償却引当資産	5,889,668	0	5,889,668	0
固定資産修繕等積立引当資産	14,000,000	0	14,000,000	0
固定資産取得積立引当資産	6,000,000	0	6,000,000	0
· 함	41,603,931	0	25,889,668	15,714,263

4 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

明的亚立	の内部企业ので文		元 M E I M E	及同は、久のと	2037 (0).00		(半四.11)
補助金等の名称 交付者			前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
交付金	国庫交付金	連合	0	7,829,000	7,829,000	0	-
補助金							
	市補助金	市	0	34,737,000	34,737,000	0	-
	(うち都補助金)	(都)	0	(12,495,000)	(12,495,000)	(0).	-
重点推進	事業費補助金	市・都	0	8,300,000	8,300,000	0	-
雇用開発支	援事業費等補助金	連合	0	8,740,000	8,740,000	0	-
	숨 計		0	59,606,000	59,606,000	0	-

5 退職給付関係

(3)

(1) 採用している退職給付制度の概要

退職金規定にもとづく退職一時金制度と中小企業退職金共済制度を併用している。

(2) 退職給付債務に関する事項

③ 退職給付費用

① 退職給付債務	15,714,263 円
② 退職給付引当金	15,714,263 円
退職給付費用に関する事項	
① 退職給付金	0 円
② 中小企業退職金共済掛金	2,365,179 円

(4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の算定に当たり、簡便法を採用しており、退職給付に係る期末自己都合用支給額から中小企業退職金 共済給付額を除いた金額を退職給付引当金に計上している。

2,365,179 円

6 引当金の明細

(単位:円)

科	8	期 古 建 立	当期増加額	当期源	当期減少額		
17	П	対日次同	当 为 4 加 负	目的使用	その他	期末残高	
退職給付引当	金	15,231,277	482,986	0	0	15,714,263	
貸倒引当金		217,841	0	0	5,591	212,250	

(1+2)

(注)貸倒引当金の減少額は期末洗い替え処理による減少額である。

附属明細書

特定資産の明細及び引当金の明細については財務諸表の注記に記載しているため記載を省略します。

財産 目録 令和3年3月31日現在

貸借対照表科目		長科目	場所·物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	現	金	手元保管	運転資金として	83,291
	預	金	普通預金		
			郵便振替口座	会費専用	178,149
			りそな銀行村山支店	運転資金として	33,962,635
			りそな銀行村山支店	運転資金として	1,280,771
			東京みどり農協村山支店	運転資金として	1,995,555
			青梅信用金庫村山支店	運転資金として	28,144
			多摩信用金庫村山支店	運転資金として	1,109,476
			西武信用金庫村山支店	運転資金として	149,491
	預金小	計	7口座		38,704,221
	未 収	金	公益事業に対する未収額	公益事業の受託料金である	33,160,383
	貯蔵品		洗剤·清掃袋等	棚卸	820,000
	前 払	金	傷害保険料等	傷害保険料等	107,984
流動資産	合計				72,875,879
(固定資産)				
	減価償去	 P引当資産	定期預金青梅信用金庫村山支店	滅価償却累計額見合の引当資産として管理している	5,889,668
	温融经石	寸引当資産	定期預金西武信用金庫村山支店	職員退職給付引当金見合の引当資産として管理し	10,633,473
特定資産	医概相 [7] 万 1 頁] [2]		定期預金東京みどり農協村山支店	ている	5,080,790
	当資産	E取得積立引	定期預金多摩信用金庫村山支店	固定資産取得見合いの引当資産として管理している。	6,000,000
7 0 N E	固定資產引当資產	E修繕等積立 E	定期預金りそな銀行村山支店	固定資産修繕等見合いの引当資産として管理している。	14,000,000
その他固 定資産	電話加力	人権	電話機	公益目的事業と管理運営用に供している。共用割合は公益目的事業89.1%に対し管理運営は10.9%の割合である。	153,100
	什器備品	1	耐火書庫その他16点	公益目的事業と管理運営用に供している。共用割合は公益目的事業81.8%に対し管理運営は18.2の割合である。	653,183
固定資産の	合計				42,410,214
資産合計					115,286,093
(流動負債	ŧ)				
	未払金		配分金等	会員に対する未払い分	38,288,248
	預り金		職員に対するもの	職員より預かっている社会保険本人負担分等	302,981
	前受金		発注者からの先預かり	会員に支払う配分金等	23,091
流動負債					38,614,320
(固定負債					7
	退職給付	+引当金	職員に対するもの	職員5名に対する退職金の支給に備えたもの	15,714,263
固定負債額		. J. — 44		アン・ローアン・ シベニュのエッノへ 中口・川田ノしこ ロップ	15,714,263
	ы н1				
負債合計					54,328,583
正味財産					60,957,510

議案第2号 役員の選任について (案)

提案理由: 当センターの理事 10 名・監事 2 名が、本定期総会の終結の時をもって全員任期満了となります。つきましては、理事 10 名監事 2 名の選任をお願いするものであります。

任期: 令和3年6月17日に開催される定期総会にて選任後、2年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定期総会の終結の時までとする。

役 職	名	P	E	彳	<u></u>	ふりがな	備者	<u>خ</u> ج
理	事	加	藤	政	幸	かとう まさゆき	重信	£
理	事	鈴	木	義	雄	すずき よしお	重生	£
理	事	田	中	誠		たなか せいいち	重生	£
理	事	都	筑	栄	子	つづき えいこ	重生	£
理	事	中	村		盡	なかむら じん	重生	£
理	事	原	野	晴	光	はらの はるみつ	新石	£
理	事	福	井	正	明	ふくい まさあき	重生	£
理	事	堀	口	芳	範	ほりぐち よしのり	重生	£
理	事	室	井	正	男	むろい まさお	重信	£
理	事	吉	江		信	よしえ しん	新石	£
監	事	井	上	雅	司	いのうえ まさし	重信	£
監監	事	村	野	百台	子	むらの ゆりこ	重生	£

第3号議案 定款の変更について

下記のとおり上記の議案を提案する。

令和3年6月17日 提案者 公益社団法人 武蔵村山市シルバー人材センター 会 長 中 村 盡

提案理由

成年被後見人及び被保佐人の人権が尊重され、成年被後見人又は被保佐人であることを理由に差別されないよう、国家公務員法等において定められている成年被後見人又は被保佐人に係る欠格条項その他の権利の制限に係る措置の適正化を図る事を趣旨に「成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律」が施行されました。これに伴い令和3年3月1日に「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律」における役員の欠格事項から成年被後見人・成年被保佐人が削除され、成年被後見人等が役員に就任する場合の要件が追加で規定されるなどの改正があり、「武蔵村山市シルバー人材センター定款」の一部を改正するものです。

改正内容は、次頁新旧対照表のとおり

武蔵村山市シルバー人材センター定款新旧対照表

(傍線部は改正部分)

○定款 改正案(資格喪失条項の改正)

改正案	現 行
第1章 総則	第1章 総則
(名称)	(名称)
第1条~第4条 (略)	第1条~第4条 (略)
第3章 会員	第3章 会員
第5条~9条 (略)	第5条~9条 (略)
(会員の資格喪失)	(会員の資格喪失)
第10条	第10条
前2条の場合のほか、会員は、次に掲げる事由によって資格を喪	前2条の場合のほか、会員は、次に掲げる事由によって資格を喪
失する。ただし特別会員及び賛助会員については、第1号に該当す	失する。ただし特別会員及び賛助会員については、第2号に該当す
ることとなったときは、この限りではない。	ることとなったときは、この限りではない。
(1) (削除)	(1) 成年被後見人又は被保佐人になったとき。
(1) 武蔵村山市に居住しなくなったとき。	(2) 武蔵村山市に居住しなくなったとき。
(2) 失踪宣告を受けたとき又は死亡したとき。	(3) 失踪宣告を受けたとき又は死亡したとき。
(3) 会員である団体が解散したとき。	(4) 会員である団体が解散したとき。
(4) 正特会員全員の同意があったとき。	(5) 正特会員全員の同意があったとき。
(5) 1年以上会費を滞納したとき。	(<u>6)</u> 1年以上会費を滞納したとき。
(6) 東京都暴力団排除条例(平成23年東京都条例第54号)第2	(7) 東京都暴力団排除条例(平成23年東京都条例第54号)第2
条第2号から第5条に該当する者である場合。	条第2号から第5条に該当する者である場合。
以下省略	以下省略

公益社団法人武蔵村山市シルバー人材センター 役員名簿

令和3年6月17日現在

役 職 名	常・非	氏 名	就任日
会 長 (代表理事)	非常勤	中村盡	H25. 6. 21~
副会長	非常勤	加藤政幸	H25. 6. 21~
常務理事 (事務局長)	常勤	福 井 正 明	H28. 6. 17~
理事	非常勤	石 井 常 男	H29. 6. 27~
理事	非常勤	田中誠一	H25. 6. 21~
理事	非常勤	都筑栄子	H25. 6. 21~
理事	非常勤	播摩恵美子	H25. 6. 21~
理事	非常勤	堀 口 芳 範	H29. 6. 27~
理事	非常勤	室井正男	H29. 6. 27~
理事	非常勤	鈴 木 義 雄	R2. 6. 18~
監事	非常勤	井 上 雅 司	H29. 6. 27~
監事	非常勤	村 野 百合子	H29. 6. 27~

固定資産一覧表(令和3年3月31日現在)

1 什器備品 (単位:円)

品 名	数量	金 額	備考
耐火書庫	1	1	ライオン#301
物置	1	1	ヨドコウMFX-70HBL-2
物置	1	1	ヨドコウYMZR-15C
ポータブルワイヤレスアンプセット	1	1	パナソニックWX-282
VTRスタンド	1	1	VTR1500L
ゴミ集積保管用容器	1	1	ワイドステーションTW-550
カーブミラー	1	1	NACKSアクリルミラー
ユニットハウス	1	1	LCX-46H
物置パンダ3	1	1	SPACE-NAVI
物置パンダ2	1	1	SPACE-NANI
天吊エアコン(技能作業室)	1	1	ダイキンSYHP-80AJ7
天吊エアコン(会議室)	1	1	ダイキンSYHP-140AC
メールシーラー	1	208,600	postmate5
バロネスハンマーナイフモア	1	444,571	НМВ80
合 計	14	653,183	

2 特定資産 (単位:円)

- 117-277-			(= 1 4/
品 名	数量	金 額	備考
減価償却引当資産	1	5,889,668	青梅信用金庫
退職給与引当資産	1	10,633,473	西武信用金庫
退職給与引当資産	1	5,080,790	農業協同組合
固定資産修繕等積立引当資産	1	14,000,000	りそな銀行
固定資産取得積立引当資産	1	6,000,000	多摩信用金庫
合 計	5	41,603,931	

3 その他固定資産

3 その他固定資産							(単位:円)	
品	名	数量	金	額		備	考	
電話加入権		2		153,100	事務用2回線			
合	計	2		153,100				

			(1 = 1 4)
総合計	21	42,410,214	

祝

令和3年 定 期 総 会 ^{令和3年6月17日}

表 彰 被 表 彰 者 名 簿 (敬 称 略)

1 会員表彰 表彰規程に該当する会員 (51人) R3・6・3							0 現在
	本目来 旦	氏	A	7. 今年日		/供	*

	(公中 公中/0/庄(5)6)	コック女員 (01人)	K 5 · 6 · 50
	会員番号	氏 名	入会年月 備 考
1	1846	田 中 勝 芳	平成 15 年 12 月
2	1848	高 橋 恵 子	平成 15 年 12 月
3	1856	扇谷政義	平成 16 年 2 月
4	1857	扇谷宏子	平成 16 年 2 月
5	2111	伊 藤 敬 治	平成 18 年 4 月
6	2128	平 松 孫 六	平成 18 年 4 月
7	2178	永 野 尚 子	平成 18 年 5 月
8	2187	木 村 武 雄	平成 18 年 5 月
9	2246	篠田アツ子	平成 18 年 9 月
10	2327	髙 橋 正 弘	平成 18 年 9 月
11	2379	山 田 喜 忠	平成 18 年 10 月
12	2475	小 南 十 郎	平成 18 年 12 月
13	2582	山 﨑 ヨリ子	平成 19 年 5 月
14	2627	石 井 常 男	平成 19 年 7 月
15	2631	横山早苗	平成 19 年 7 月
16	2773	鈴 木 弘 子	平成 20 年 4 月
17	2775	大 窪 敏 彦	平成 20 年 4 月
18	2911	植松勝江	平成 21 年 1 月
19	2913	神 杉 節 子	平成 21 年 1 月
20	2927	豊 里 美千穂	平成 21 年 2 月
21	2933	高 橋 眞 一	平成 21 年 4 月
22	2997	佐々木 世 夫	平成 21 年 6 月
23	3051	坪 田 光 子	平成 21 年 11 月
24	3061	岩 瀬 宏	平成 21 年 11 月
25	3068	乙 幡 定 一	平成 21 年 12 月
26	3081	高 山 清 美	平成 22 年 3 月
27	3097	金 丸 孝 敏	平成 22 年 4 月
28	3173	神杉繁	平成 22 年 8 月
29	3178	藤原建夫	平成 22 年 8 月
30	3180	荻 野 正	平成 22 年 8 月
31	3194	武 田 良 次	平成 22 年 9 月
32	3196	石 井 隆 志	平成 22 年 9 月
33	3210	小笠原 正 夫	平成 22 年 10 月
34	3223	横澤達哉	平成 22 年 11 月
35	3224	冥 賀 勝 義	平成 22 年 11 月
36	3225	小 嵐 外 繁	平成 22 年 11 月
	•		1

	会員番号	氏	名	入会年月	備考
37	3238	谷 澤	クニ子	平成 22 年 12 月	
38	3243	石 井	陸智	平成 23 年 1 月	
39	3245	篠村	幸男	平成 23 年 1 月	
40	3248	岩 﨑	一彦	平成 23 年 1 月	
41	3252	若 月	幸 男	平成 23 年 2 月	
42	3254	森 岡	安 宣	平成 23 年 2 月	
43	3269	本 堂	頼 幸	平成 23 年 4 月	
44	3270	佐 藤	鷹則	平成 23 年 4 月	
45	3271	渡 部	国 勝	平成 23 年 4 月	
46	3278	貴 俵	勝夫	平成 23 年 4 月	
47	3291	星	賢二	平成 23 年 4 月	
48	3299	曽 根	静雄	平成 23 年 5 月	
49	3303	塚 本	タキ	平成 23 年 5 月	
50	3305	高 橋	陽子	平成 23 年 5 月	
51	3310	堂園	一憲	平成 23 年 5 月	

2 役員表彰(2人)

	役職	氏 名	任 期	就 任 日
1	理事	播摩恵美子	4 期	平成 25 年 6 月 26 日
2	理 事	石 井 常 男	2 期	平成 29 年 6 月 27 日

※表彰規程(一部抜粋)

第1条 この規程は公益社団法人武蔵村山市シルバー人材センター(以下「センター」という。) の発展に寄与し、功労があったものの表彰について必要な事項を定めることを目的とする。 第2条 表彰は、一般、役員、会員及び職員表彰とし、次の各号に該当するものに対して行う。

- (1) 略
- (2) 役員表彰 センターの役員を継続して2期以上在任し退任したもの。
- (3) <u>会員表彰 センターの会員として、センター事業の発展に寄与し、その業績が顕著なもの</u>。 (77 歳を過ぎ、継続して 10 年を超え在籍(満 77 歳(喜寿)以上の方)
- (4) 略
- (5) 前各号に該当するもののほか特に表彰に値する場合

参考資料

令和3年度事業計画

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

1 基本方針

- (1) 高齢者に適した就業機会を積極的に開拓する。
- (2) 高齢者の就業に関する知識、技能の向上を図る。
- (3) 高齢者の就業に関する普及啓発活動及び相談事業を行う。
- (4) 地域社会に対し奉仕活動を行う。
- (5) 自主的・主体的な運営体制の強化を図る。

2 事業実施計画

(1)情報の収集及び提供

事業に関する普及・宣伝に努めるとともに、広く各界各層の協力を得るため、次のような広報活動を中心に多面的な活動を随時行う。

	区	分	説明	
	広報紙	武蔵村山「シル	高齢者の「生きがい事業」である、シルバー人	
	バーだよ	り」の発行	材センターの活動状況を広く市民に紹介し、新	
印			規会員の入会を促すとともに、新規事業等の提	
刷	市刊行物	の積極的活用	供により会員の就業機会の確保及び増強を図	
物			る。そのためセンター広報紙、入会促進ポスタ	
に	市内団体	本機関誌への記	ー (外部用)、リーフレット、仕事開拓用リーフ	
よ	事掲載を	依頼する。	レットを作成する。	
る・	カンウが		また、併せて、上記の目的を達成するため、機	
広		理・刃物砥ぎ及	会を捉え、市で発行する刊行物及び市内団体等	
報		職種事業拡大のチラシ等の配布	の機関紙に関連記事の掲載を依頼する。 また事業拡大のためにチラシ等の配布を積極	
	<i>にめのす</i>			
			的に実施する。	
			ホームページをより一層、見やすさ、使いや	
7	ドームペー	ジによる広報	すさとともに充実に努めていく。	
			また、センターPRを最重点を置きながら、	
			P C 初心者の高齢者でも分かりやすい画面構成	
			に努める。	
			会員の口コミ運動(友達やご近所、親戚等)を	
	き 負によ	こる P R 活動	対象に新規会員の入会の促進及び就業機会の開	
			拓を図るとともに、各家庭等に就業した会員が	
			その地域においてパンフレット等を配布し、P	
			R活動を実施する。	

区 分	説明
会員同好会等によるPR活	市民まつり・月1回当センター内にて手芸品
動	販売の際仕事開拓、会員増強活動を実施する。
	各種イベント会場等において、写真の展示等P
	R活動を実施する。

(2) 研修·講習

就業等に必要な知識・技能の習得並びに事故防止及び発注者からのクレーム対応など、会員の資質の向上を図るため、次のとおり研修会を開催する。

研 修 項 目		対象
転倒予防研修会	(年1回)	85 歳以上の高齢会員主体
接 遇 研 修	(年1回)	広報配布会員等その他
派遣就業会員研修会	(随 時)	派遣従事会員
福祉·家事援助専門研修会	(随 時)	福祉家事援助等従事予定会員
認知症予防講習会	(年1回)	希望会員
屋内等清掃研修	(随 時)	床清掃・トイレ清掃・ハウスクリーニング
熱中症予防対策研修会	(年1回)	屋外就業会員主体

(3) 就業機会の開拓及び提供

地域における企業・家庭・行政・事業所等に対し、センター事業の理解を さらに深め、広報紙等を利用しながら重点事業推進委員会が中心となり、派 遣事業と重ねて広報活動・訪問活動を両立させる。このように就業開拓事業 を積極的にPRし充実させながら会員への就業提供を推進する。

① 就業機会の開拓について

企業及び各種団体等を積極的に訪問し、信頼関係を深める中で、理解を 得られるような仕事(請負・派遣)の開拓に努めるとともに、相互に連携を保 ちながら共存・共栄の関係を確立する。

- ② 「高齢者メンタルケア事業(銀友事業)」を今後も継続、充実に努める。 仕事の創出・・80 歳以上会員、フレイル会員等の就業機会創出と予防を充 実させ、後期高齢者に移行する会員の仕事の確保に努める。
- ③ 就業の提供について

請負事業・・・月平均就業率は、72%を目途とする。

派遣事業・・・延べ日7千日とする。

(4) 調查 • 研究

① 会員の就業機会を確保するため、発注者のニーズや会員等の実態を分析し、 就業開拓のあり方について調査・研究を行う。

- ② 様々な機会をとらえ「フレイルチェック」に関するアンケート等を実施し予 防も含め会員の健康寿命増進に努めていく。
- ③ 高年齢会員の就業機会を確保するため、その調査・研究を行う。
- ④ 女性会員の活動の場を拡充するため、その調査・研究を行う。
- ⑤ 福祉・家事援助サービス事業のため、その調査・研究を行う。
- ⑥ 適正な請負契約を推進するため、自主点検を行うほか、その調査・研究 を行う。
- ⑦ 安全な就業を推進するため、事故の原因を分析し、安全対策について調査・ 研究を行う。
- ⑧ 公益法人として円滑な運営を行うため、財源確保・運営等について調査・研究を行う。
- ⑨ シルバー派遣事業についての調査・研究を行う。

(5)相 談

会員等の就業に関する相談

① 市民(高齢者)個別就業相談

市民福祉の向上を目途に、随時、高齢者就業相談窓口を開設し対応する。

② 入会説明会

原則として毎月第3水曜日に説明会を開催する。参加者に対しては、事業の趣旨・仕組み等を細部にわたり説明し、趣旨等に賛同された方の入会を受付ける。ただし、特定職種等に就業する会員が必要な場合は、臨時に入会説明会を開催する。また随時入会受付や出張入会受付を検討し、試行的に導入しながら会員増強を図る。

③ 会員個別相談・メンタルケア事業

主に高齢会員のメンタルケア相談事業を実施する。会員の就業や健康、生活に対する悩み・疑問等について、随時相談に応じ、それぞれが抱える問題解消の援助に努める。

会員のライフスタイルに合わせた就業機会の提供と創出を行う。

(6) 安全対策

就業中及び就業場所への往復等における無事故を目標に、安全管理委員 会及び安全支援員が中心となり、次の事業を実施する。

安全意識の高揚

歩行者交通安全講習会の開催 (年1回) 安全就業パンフレット作成 (随時) 機械取扱い安全講習会の開催 (年1回) 安全就業強化月間中の安全喚起活動 (横断幕の掲示・腕章の携帯) 安全就業巡回指導の実施 (随時)

安全意識の高揚

自転車事故防止講習会 (年1回)

自動車運転講習会・研修会 (年1回)

(7)会議

センター事業の効果的推進を図るため、次の活動を行う。

① 定期総会

年 1 回 (6月)

② 理 事 会

毎月1回

③三役会

随 時

④ 委員会

• 組織運営検討委員会

年10回

- 1) 事務局体制の再構築及び中期計画作成
- 2) 規定の整備
- 3) OJT、OFFJT の積極的な取り入れ
- 4) 安定した財源の確保の検討
- 5) 就業開拓

・研修・講習委員会	随	時
• 社会奉仕活動委員会	随	時
• 就業相談委員会	随	時
• 広報委員会	随	時
⑤ 仕事別グループ班会	随	時
⑥ 安全管理委員会	随	時
⑦ 安全支援員会議	随	時
⑧ 福祉家事援助サービス会議	随	時
⑨ 派遣事業調整会議	随	時
⑩ メンタルケア事業カンファレンス	随	時

- (8) ワークプラザの有効的活用
 - ・ 役職員会議等の充実
 - ・ 会員入会に関する説明会、セミナー及び講習会等の実施
 - メンタルケアルームの充実
 - ・ 内職作業の充実・拡充
 - ・ 襖・障子張作業の充実・拡充
 - ・ 刃物研ぎ作業の充実・拡充
 - ・ シルバーパス発行事務の充実
 - ・ 広報等配布活動の拠点としての有効活用
- (9) 社会奉仕活動
 - ① 市内児童の安全の確保及び各種犯罪の発生の抑止を目的に、会員が就業中や就業途上、あるいは日常生活の中で積極的に腕章や自転車には

啓発プレートをつけるほか、事業用車両にはマグネット式の安全啓発版を装着し日々センターを挙げて防犯パトロール活動を行う。

- ② 総会・研修会・各種イベント等の開催後、参加した会員が市内の清掃ボランティアを行う。
- ③ 案内板等の清掃活動
- ④ 個人家庭への市刊行物等の配布時に、郵便受けの状況を確認し、異常時にはセンターへ連絡する「命の見守り」ボランティアを行う。 また、併せて、空き家を見つけた場合は市への情報提供を行う。
- ⑤ シルバーだよりの全戸配布。
- ⑥ オリンピック聖火ランナーに伴うボランティア活動への参加。

令和3年度収支予算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

武蔵村山市シルバー人材センター

(単位:円)

の欧竹山中ンルバー人们にフラ			(丰位:11)
科目	公益目的事業会計	法人会計	
一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
特定資産運用益	5,000	5,000	10,000
特定資産受取利息	5,000	5,000	10,000
受取会費	1,100,000	1,100,000	2,200,000
正会員受取会費	1,100,000	1,100,000	2,200,000
事業収益	477,586,475	3,313,525	480,900,000
受取配分金	420,000,000	0	420,000,000
受取材料費等	27,300,000	0	27,300,000
受取事務費	30,286,475	3,313,525	33,600,000
受取補助金等	51,524,776	2,947,724	54,472,500
受取市補助金	25,395,776	2,947,724	28,343,500
受取連合交付金	7,829,000	0	7,829,000
重点推進事業費補助金収入	8,300,000	0	8,300,000
雇用開発支援事業費等交付金収入	10,000,000	0	10,000,000
労働者派遣等受託事業	6,000,000	0	6,000,000
労働者派遣受託事業等受託費収入	6,000,000	0	6,000,000
受取寄付金	5,000	5,000	10,000
受取寄付金	5,000	5,000	10,000
雑収益	155,000	155,000	310,000
受取利息	5,000	5,000	10,000
雑収益	150,000	150,000	300,000
経常収益計	536,376,251	7,526,249	543,902,500
(2)経常費用			
事業費	544,109,751	0	544,109,751
支払配分金	420,000,000		420,000,000
支払材料費等	27,300,000		27,300,000
職員基本給	20,570,368		20,570,368
職員特別手当	8,630,100		8,630,100
職員諸手当	2,575,800		2,575,800
管理職手当	517,500		517,500
嘱託職員雇賃金	0		C
嘱託職員諸手当	2,023,000		2,023,000
就業開拓員雇賃金	3,648,000		3,648,000
就業開拓員諸手当	760,000		760,000
派遣担当専門員報酬	3,648,000		3,648,000
安全就業推進職員報酬	1,824,000		1,824,000
雇用開発支援等事業職員報酬	3,648,000		3,648,000

			(単位:円)
科目	公益目的事業会計	法人会計	
法定福利費	7,930,925		7,930,925
福利厚生費	389,530		389,530
退職給付費用	2,334,891		2,334,891
会議費	175,100		175,100
旅費交通費	629,500		629,500
通信運搬費	2,637,400		2,637,400
減価償却費	116,156		116,156
消耗什器備品費	949,000		949,000
消耗品費	3,458,600		3,458,600
修繕費	482,600		482,600
印刷製本費	1,422,600		1,422,600
燃料費	515,750		515,750
光熱水料費	1,248,800		1,248,800
賃借料	14,737,531		14,737,531
手数料	282,000		282,000
保険料	4,594,600		4,594,600
諸謝金	50,000		50,000
租税公課	1,375,000		1,375,000
支払負担金	351,600		351,600
委託費	4,965,000		4,965,000
貸倒引当金繰入額	250,000		250,000
雑費	68,400		68,400
管理費	0	7,526,249	7,526,249
職員基本給	0	2,387,632	2,387,632
職員特別手当	0	958,900	958,900
職員諸手当	0	286,200	286,200
管理職手当	0	57,500	57,500
安全就業推進職員報酬	0	0	0
法定福利費	0	405,075	405,075
福利厚生費	0	16,470	16,470
退職給付費用	0	268,109	268,109
会議費	0	4,900	4,900
旅費交通費	0	60,500	60,500
通信運搬費	0	152,600	152,600
減価償却費	0	25,844	25,844
消耗什器備品費	0	51,000	51,000
消耗品費	0	101,400	101,400
修繕費	0	17,400	17,400
印刷製本費	0	32,400	32,400
燃料費	0	2,250	2,250
光熱水料費	0	151,200	151,200
t .	I.		i

科目	公益目的事業会計	法人会計	(+ <u>u</u> .13)
賃借料	0	1,682,469	1,682,469
手数料	0	18,000	18,000
保険料	0	5,400	5,400
租税公課	0	325,000	325,000
支払負担金	0	208,400	208,400
支払利息	0	181,000	181,000
委託費	0	105,000	105,000
雑費	0	21,600	21,600
経常費用計	544,109,751	7,526,249	551,636,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 7,733,500	0	△ 7,733,500
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 7,733,500	0	△ 7,733,500
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益	0	0	0
経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用	0	0	0
固定資産除却損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高			/
一般正味財産期末残高			
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
受取補助金等			
一般正味財産への振替額			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高			
Ⅲ 正味財産期末残高			

令和3年度一般会計予算 (令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位:千円)

					(単位:千円)
勘	定 科 目	予算額	前年度	増減	備考
大中	11 11	7 光 版	予 算 額	71 1/90	NHH 17
	活動収支の部				
	業活動収入	,			
	事業収入	480,900	512,500	△ 31,600	
	分金収入	420,000	440,000		配分金収入
	斗費等収入	27,300	28,500		材料費、残材処分経費等発注者負担分、運搬車両使用料等
	务費収入	33,600	44,000	△ 10,400	
2会費		2,200	2,400	△ 200	
	会員会費収入	2,200	2,400		正会員会費収入 1,100名
	金等収入	54,472	65,866	△ 11,394	
連合	合交付金収入	7,829	7,829	0	Aランク+入会率限度額加算 (国交付金)
市福	前助金収入	28,343	34,737	△ 6,394	正職員6名
117 111	1973-1007	20,010	01,101		(内都補助金12,495千円・市15,848千円) 重点推進3,300千円・派遣5,000千円
重点	推進事業費補助金収入	8,300	8,300	0	
東田	開発支援事業費等交付金収入	10,000	15,000	∧ E 000	(都4,150千円·市4,150千円) (国·雇用開発支援事業費等交付金)
				△ 5,000	(国*准用用完义按事来复寺父刊 並)
	者派遣事業等受託事業	6,000	6,000	0	※ 事事業事数系は系え
	为者派遣事業等受託費収入 へに 3	6,000	6,000		派遣事業事務委任委託
5寄付金		10	10	0	
	才金収入 変文第四版 3	10	10		寄付金収入
	資産運用収入	10	10	0	
	官資産利息収入	10	10		特定資産取崩等利息
7雑収2		310	510	△ 200	
	文利息収入	10	10		預金利息収入
雑収		300	500		帽子・ヘルメット代、広告掲載費等
事業活動	動収入計	543,902	587,296	△ 43,394	
	W. New York, I				
	業活動支出 <u></u>	100.0=0	=10.001		
事業費		488,076	513,091	△ 25,015	
受訊	£事業支出	447,300	465,630	△ 18,330	
	配分金支出	420,000	440,000	\triangle 20,000	配分金支払い
	材料費等支出	27,300	25,630	1,670	材料費、残材処分経費等発注者負担分、
36 ₹					早先文仕用早四5百万 (トフツクメZ 垣崎維持メZ いまわり畑X1)
普及	及啓発費支出	2,500	4,080	△ 1,580	
	会議費支出	30	50		社会奉仕活動茶代 100円×300人
	旅費交通費支出	100	200		費用弁償等 2,000円×50人分
	通信運搬費支出	100	300		PRチラシ等郵送料
	消耗品費支出	390	400		6B PR用品等
	印刷製本費支出	1,000	1,790		シルバーだより・チラシ等印刷
	賃借料支出	100	200	△ 100	デエダラまつりしるばっ娘出店等
	手数料支出	0	0	0)
	諸謝金支出	20	180		センター相談事業等講師謝礼
	委託費支出	700	800		ホームページ管理・郵便局等広告
	負担金支出	60	160		6B関係(マスク)・チラシ等
	雑支出	0	0	0	
研修	•講習費支出	300	450	△ 150	
	会議費支出	10	30		研修会茶代
	旅費交通費支出	10	30		研修旅費交通費
	消耗品費支出	10	30		研修用消耗品費
	印刷製本費支出	10	60		研修用印刷代
	諸謝金支出	10	50		研修講師謝金
	委託費支出	200	200		研修講師派遣委託
	負担金支出	50	50		植木班·6B研修会負担金
就業	美開拓提供費支出	10,070	12,233	△ 2,163	
	法定福利費支出	0	0	0	
	旅費交通費支出	30	60		会員研修出張等
	会議費支出	30	200		お客様等お茶・ボランティアPR参加者用茶等
	通信運搬費支出	1,200	1,200		配分金支払い明細書等郵送費
	消耗什器備品費支出	350	500		脚立・バリカン等(5万円以上30万円未満)
	消耗品費支出	1,000	1,073		事業用消耗品購入費(5万円未満)
	修繕費支出	200	200		什器等修理代
	燃料費支出	300	300		ガソリン等
		2,100		△ 500	事業用重機等レンタル・車両6台(軽トラ4台・バン2台)
	凭供料 , 专用		2,600	△ 500	(除• 单発契約用車両使用料等)
	賃借料支出	2,100			
	賃借料支出 保険料支出	4,000	4,000		シルバー保険料・自動車保険等
	保険料支出 委託費支出	4,000 200	4,000 1,300	△ 1,100	シルバー保険料・自動車保険等 車輌メンテナンス委託等
	保険料支出 委託費支出 租税公課支出	4,000 200 400		△ 1,100 0	シルバー保険料・自動車保険等 車輌メンテナンス委託等 契約収入印紙等
	保険料支出 委託費支出	4,000 200	1,300	△ 1,100 0 0	シルバー保険料・自動車保険等 車輌メンテナンス委託等

(単位:千円)

								(単位:千円)
	勘	定	科	目	予 算 額	予 算 額	増減	備考
大	中	//\	科	目	丁昇賀	丁 昇 領	增 / 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「	/順
		研究費支			40	180	△ 140	
	加且							In 1/1 h/h
		通信運搬			10	40		郵券等
		消耗品費			10	20		消耗品購入費
		印刷製本	:費支出		10	40	∧ 30	印刷費
		委託費支			10	80		集計委託費
	<i></i>	就業等推	. <u>川</u> ·光典十川	Li				木川 女儿貝
	女王				3,039	3,690	△ 651	
		嘱託職員	雇報酬 及	を出	1,824	2,340		嘱託職員1人分
		嘱託職員	諸手当支	5出	428	310	118	超勤等諸手当
		法定福利			487	460		
		福利厚生	弗士山		10	30		健康診断•定期健診等
		会議費支			10	20		安全管理委員会等茶代
		旅費交通	費支出		30	200	$\triangle 170$	安全活動費用弁償等
		消耗什器	備品費も	ケ出	50	80		刈払機等
		消耗品費		<u> </u>	100	100		腕章等
		印刷製本	<u> </u>				A 10	安全啓発チラシ等印刷代
					10	20	△ 10	女生啓発ナブン寺印刷代
		諸謝金支			10	50		安全研修(転倒予防·自転車等)講師謝礼
		通信運搬	費支出		20	20	0	安全郵券等
	1	負担金支			50	50		安全郵券等
		委託費支			10	10	0	安全横断幕設置委託等
	壬上			·+/+III			0.001	久土1円円 市队 女山 寸 1 1 1 1 1 1 1 1 1
	里只	推進事業			5,509	3,508		重点推進3,300千円(都1,650千円·市1,650千円)
		嘱託職員			3,648	2,340	1,308	嘱託職員2人分
1		就業開拓	員諸手輩	当支出 一	760	280	480	超勤等諸手当
	1	法定福利			508	300		社会·労働保険事業主負担分
		福利厚生	弗士山		20	15		健康診断•定期健診等
		他们写生 业长日書	<u> </u>					
		消耗品費	文出		50	50		刃物研ぎ・メンタル事業
		通信運搬	費支出		60	60	0	携帯料金・刃物研ぎPR等
		旅費交通	費支出		10	10		嘱託職員2人分
		賃借料支			370	370		車両(就業開拓用等車両1台)
					50			
		委託費支				50		刃物研ぎ・空き家事業・ハウスクリーニング等委託
		印刷製本	費 文出		5	5		名刺代
		燃料費支	:出		28	28	0	ガソリン等
	重点	推進事業費	(派遣)支出	Ц	9,298	14,100	A 4.802	派遣5,000千円(都2,500千円・市2,500千円)
		嘱託職員			3,648	6,920		嘱託職員2人分
		嘱託職員			810	820	△ 0,212	超勤等諸手当
				СЩ			△ 10 △ 720	但到寸阳丁コ
		法定福利	<u> </u>		970	1,700		社会・労働保険事業主負担分
		福利厚生	質文出_		10	120		健康診断・定期健診等
		消耗品費	支出		500	500		コピー用紙・ファイル等
		通信運搬	費支出		500	500	0	電話料金·郵券等
		旅費交通	費支出		10	100		出張旅費等
		賃借料支			1,700	1,700		派遣用車輌1台・エイジレス等
		委託費支			1,100	1,100		業務委託•研修会講師依頼
		印刷製本	費支出		10	600	\triangle 590	封筒·伝票·名刺等
		燃料費支	出		40	40	0	ガソリン等
	雇用	開発支援		角笙)	10,000	9,200	800	雇用開発支援事業(国10,000千円)
			- top wild I					The same of the sa
	1	嘱託職員			3,648	6,876	△ 3,448	嘱託職員2人分
		嘱託職員		ス田	785	724		超勤等諸手当
		法定福利			970	1,200		社会·労働保険事業主負担分
		福利厚生	費支出		0	30	△ 30	健康診断・定期健診等
	1	消耗品費			486	200		(共通)コピー用紙・ファイル等
		通信運搬			500			(共通)電話料金・郵券等
						10		
	1	旅費交通			0	10		出張旅費等
	1	賃借料支			2,311	100	2,211	(共通)OA機器、自動車1台リース料・土地代
		委託費支	出		800	30	770	(共通)施設整備、OA機器メンテ・社会労務士等業務委託
	1	印刷製本			0	10		封筒·伝票·名刺等
	1	光熱水料	/\/		500	0		(共通)ガス、水道、下水使用料、電気料
		燃料費支			0	10		ガソリン等
		(事業費支			20	20		
		印刷製本	費支出		10	10	0	相談票等印刷費
		諸謝金支			10	10		相談員謝礼
たた	エ田 井		. 144					11.10 12 1044 1
官		支出			62,905	72,537		
1		費支出			43,661	47,406		職員6人分
	1	職員基本			22,958	24,958		職員基本給
		職員特別		H	9,589	9,693		職員期末勤勉手当
		管理職手			575	575		管理職手当
	1							
		職員諸手			2,862	3,036		扶養、調整、通勤、超勤等手当
		法定福利			5,401	7,096		社会保険料、労働保険料等事業主負担分
	1	福利厚生	費支出		186	186	0	健康診断・予防接種・互助会費
		退職給付			2,090	1,862		職員退職金掛金
			ΛН		2,030	1,002	440	JBN 2-2 V-7JBN 37C 151 37C

(単位·千円)

								(単位:千円)
勘		<u>科</u>		予 算 額	予 算 額	増 減	備	考
大月	1 7	科	目			* *	ин	
管	理運営費			19,244	25,131	△ 5,887		
	嘱託職員	屋報酬支	出	0	0	0		
		員諸手当支	:出	0	0	0		
	法定福利			0	0	0		
		上費支出		180	200		予防接種•互助会費	
	会議費			100	200	△ 100	各種会議茶代	
	旅費交通	通費支出		500	500	0	出張旅費、役員等費用弁償等	
	通信運搬	股費支出		1,400	1,900	△ 500	(共通)郵券、電話料等	
	消耗什器	景備品費支	出	600	600		備品購入費(5万円以上30万円未清	肯)
	消耗品費			1,014	1,500	△ 486	(共通)消耗品購入費(5万円未満)
	修繕費	ЬHI		300	300	- 0	事務機器修繕費等	,
	印刷製	k費支出		400	500	∧ 100	議案書印刷費	
	燃料費			150	150		ガソリン等	
		<u>> 出</u> 斗費支出		900	2,000		(共通)ガス、水道、下水使用料、電	10 年 年 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日
	賃借料			9,839	12,300	△ 1,100 △ 2,461	(共通)OA機器、自動車1台リース	10.
	保険料			600	600		施設賠責、現金輸送等保険料・役員賠償	
								以小伙们" 個八 旧 報 短 復
	手数料			300	300	0	残高証明、登記手数料等	1.人兴致 1. 燃 **********************************
	委託費			1,000	2,100		(共通)施設整備、OA機器メンテ・	<u> </u>
	租税公司			1,300	1,300		印紙·消費税支払等	
	負担金			400	400		全シ協、社会保険協会等	
	支払利息	見支出		181	181		一時借入支払利息	
	雑支出			80	100		他団体交流費等	
	活動支出計			550,981	585,628	△ 34,647		
事	業活動収	支差額		\triangle 7,079	1,668	△ 8,747		
Ⅱ 投	資活動収支	えの部						
	设活動収							
	資産取崩収			0	5,000	△ 5,000		
40)周年記念行	事引当資産取	成崩収入	0	5,000	△ 5,000		
減	(価償却引)	当資産取崩	収入	0	0	0		
	金等戻り収			0	0	0		
	託金戻り収			0	0			
	活動収入計			0	5,000	△ 5,000		
	資活動支出				-,			
	資産取得支			0	0	0		
	定資産取行			0	0	0		
		品購入支出		0	0	0		
特定	資産取得支			655	1,730	△ 1,075		
温信	<u>員屋取付</u> 多 職給付引	<u>、山</u> 占咨帝而得	支出.	513	1,730	\triangle 1,073		
消	は価償却引き	1月庄以付	<u> </u>	142	1,560	△ 1,007 △ 8		
	活動支出計		ΛШ	655	1,730	\triangle 1,075		
	西斯又田司 資活動収支			△ 655	3,270	\triangle 1,075 \triangle 3,925		
1又 [貝伯刿収又	上似		△ 699	3,410	△ 3,925	L	
ш ⊪	務活動収支	が立						
	務活動収え お務活動収え							
		^\		E 000	E 000	^		
	金収入	t 7l		5,000	5,000	0		
	市借入金収			5,000	5,000	0		
	活動収入計			5,000	5,000	0		
	務活動支出	Ti .						
	金返済額	In Last:		5,000	5,000	0		
	i借入金返海			5,000	5,000	0		
	活動支出計			5,000	5,000	0		
財務	活動収支差	き額 ニュー		0	0	0		
	収支差額			△ 7,734	4,938	△ 12,672		
	当期収支差	額		\triangle 7,734	4,938	\triangle 12,672		
前期	繰越収支急	差額		0	0	0		<u> </u>
	前期繰越収			0	0	0		
	次期繰越収			△ 7,734	4,938	△ 12,672		
	次期繰越収			\triangle 7,734	4,938	\triangle 12,672		
	> */ yan/N/CC*//	- / H25		1,101	1,000	10,010		

- 1 借入金限度額 20,000,000円 2 配分金収入の増加に連動する支出(配分金支出・材料費等支出)に限り、予算額を超えて執行することができる。

参	予算総額	前 年 度	増減
	548 902	597 296	A 48 394